

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おおさかの里作成日: 平成 29 年 7 月 21 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族とのコミュニケーションがとれている家族とあまり取れていない家族との隔たりがあるため、家族とのコミュニケーションの対応等のバランスを意識して関係継続に取り組んでいく。	面会や行事参加が多い家族とは密にコミュニケーションがとれているが、面会の少ない家族とはコミュニケーションが希薄になるので、電話やメールなどで連絡を密にとり、信頼関係の確立に取り組んでいく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的で開催しているが、内容も形骸化してきているので新しい風を入れるため、参加委員を募り、ホームの運営や地域貢献を目指していく。	参加委員に複数の民生委員、薬剤師、公民館館長、消防団等、地域で活躍している有識者や知見者等の参加を募り、会議の内容の活性化を図り、ホームの繁栄だけでなく地域の活性化にも取り組み、地域への社会貢献に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。